

別記様式第 1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書		
年 月 日		
殿		
届 出 者		
住 所		
氏 名		
電話番号		
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき報告します。		
記		
防 火 対 象 物	所 在 地	与那原町字与那原 3 1 7 9 番地
	名 称	与那原町観光交流施設
	用 途	(1) 項口・(公会堂、集会場)
	規 模	地上 4 階 地下 1 階 延べ面積 2,905.37 m ²
消防用設備等 (特殊消防用設備等)の種類等		消火器具 屋内消火栓設備 自動火災報知設備 非常警報器具及び設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識 防排煙制御設備
※受 付 欄		※経 過 欄
		※備 考

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第 3 に記入し、添付すること。
3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
4 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	与那原町観光交流施設		防 火 管 理 者	與那覇 雅美	
所 在 地	与那原町字与那原 3 1 7 9 番地		点検実施 責 任 者	表示登録会員番号 47-1-0037 株式会社国際ビル産業 代表取締役 酒匂 敏行	
点検種別	機器点検・総合点検・ (設備等設置維持計画 による点検)	点検年月日	令和 6 年 7 月 2 2 日 ~ 6 年 7 月 2 2 日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不良内容			
消火器具	良 不良		※内部等・機器点検は 未実施です	城間 沙貴人	
屋内消火栓設備	良 不良	※消火ポンプ 用吸込み配管 錆進行中		城間 沙貴人	
自動火災報知設備	良 不良			城間 沙貴人	
非常放送設備	良 不良			城間 沙貴人	
避難器具	良 不良			城間 沙貴人	
誘導灯及び誘導標識	良 不良			城間 沙貴人	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
防排煙制御設備	○良・不良			城間 沙貴人
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者					設 備 名	
住 所	沖縄県浦添市勢理客3-9-11		氏 名	金城 安章		
社 名	株式会社 国際ビル産業		電話番号	098-876-8111		
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		R4年 8 月 17 日	第 142401658 号	R10 年 3 月 31 日		
第 2 種		R4年 8 月 18 日	第 242401592 号	R10 年 3 月 31 日		

消火器具
屋内消火栓設備
自動火災報知設備
非常警報器具及び設備
避難器具
誘導灯及び誘導標識
防排煙制御設備

点 検 者					設 備 名	
住 所			氏 名			
社 名			電話番号			
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2 種		年 月 日	第 号	年 月 日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

別記様式第 1

消 火 器 具 点 検 票

名 称	与那原町観光交流施設						防 火 管 理 者	與那覇 雅美	
所 在	与那原町字与那原 3 1 7 9 番地						立 会 者	城間 沙貴人	
点検種別	機 器 点 検			点検年月日	令和 6 年 7 月 2 2 日 ~ 令和 6 年 7 月 2 2 日				
点 検 者	氏名 金城 安章			点 検 者 所属会社	社名 株式会社 国際ビル産業			TEL 098-876-8111	
					住所 沖縄県浦添市勢理客 3-9-11				
点 検 項 目				点 検 結 果					措 置 内 容
				消 火 器 の 種 別			判 定	不 良 内 容	
				A	B	C			
機 器 点 検									
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○	
	設 置 間 隔	○						○	
	適 応 性	○						○	
	耐 震 措 置	/						/	
表 示 ・ 標 識	○							○	
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○	
	安 全 栓 の 封	○						○	
	安 全 栓	○						○	
	使用済みの表示装置	○						○	
	押し金具・レバー等	○						○	
	キ ャ ッ プ	○						○	
	ホ ー ス	○						○	
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○	
	指 示 圧 力 計	○						○	
	圧 力 調 整 器	/						/	
	安 全 弁	/						/	
	保 持 装 置	○						○	
車 輪 (車 載 式)	/						/		
ガス導入管 (車載式)	/						/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 管 理 票

点検日 令和6年 7月22日

与那原町観光交流施設

[illegible]

注) 判定欄の記入方法 良好な場合は…○ 不良な場合は…×

別記様式第2

屋内消火栓設備点検票

名 称	与那原町観光交流施設			防 火 管 理 者	與那覇 雅美	
所 在	与那原町字与那原3179番地			立 会 者	城間 沙貴人	
点検種別	機器 総合	点検年月日	令和6年 7月22日～ 令和6年 7月22日			
点 検 者	氏名 金城 安章	点 検 者 所 属 会 社	社名 株式会社 国際ビル産業 住所 沖縄県浦添市勢理客3-9-11 TEL 098-876-8111			
点 検 設 備 名	ポンプ	製造者名 型式等	電 動 機	製造者名 型 式 等		
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
水 源	貯 水 槽	種別 地下水槽	○			
	水 量	m³	○			
	水 状	上水	○			
	給 水 装 置	ボールタップ方式	○			
	水 位 計		/			
	圧 力 計		/			
	バ ル ブ 類		○			
加 圧 送 水 装 置	ポンプ 電動機 制御装置	周 囲 の 状 況	地下1階ポンプ室	○		
		外 形	ユニット	○		
		表 示		○		
		電圧計・電流計	210 V A	○		
		開閉器・スイッチ類	MCB60	○		
		ヒューズ類	操作回路 A	○		
		継 電 器		○		
		表 示 灯		○		
		結 線 接 続	直入方式	○		
		接 地	D 種接地	○		
	予 備 品 等		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

加 圧 送 水 方 式 装 置	起 動 装 置	直接 操作部	周囲の状況	ポンプ室制御盤	○		
			外形	押釦	○		
			表示		○		
			機能	押釦	○		
		遠隔 操作部	周囲の状況	BF1階～4階共通通路	○		
			外形	消火栓箱内組込バルブスイッチ	○		
			表示		○		
			機能	専用 兼用	○		
		遠隔 起動部	周囲の状況		/		
			外形		/		
			機能		/		
			起開 閉装 置	圧力スイッチ	設定圧力	MPa	/
	起動用圧力タンク			MPa	/		
	機能	作動圧力		MPa	/		
	電 動 機	外 形	外形		○		
			回転軸		○		
			軸受部	グリス潤滑	○		
			軸継手	フランジ方式	○		
		機 能	機能		○		
			外形		○		
			回転軸	3515rpm	○		
			軸受部	グリス潤滑	○		
		ポ ンプ	グラント部		○		
			連成計・圧力計		○		
			性能	MPa L/min	○		
			性能	50 L	○		
	呼 水 装 置	呼水槽		○			
		バルブ類		○			
		自動給水装置	ボールタップ方式	○			
		減水警報装置	電極棒	○			
フート弁			○	錆進行中			
高 架 水 槽 方 式	性能試験装置		○				
	高 架 水 槽 方 式		MPa	/			
	圧 力 水 槽 方 式		MPa	/			
減 圧 の た め の 措 置		開閉弁 減圧機構		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

配管等	管・管継手			○				
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置			／				
	逃し配管		オリフィス	○				
屋内消火栓箱等	消火栓箱		周囲の状況	BF1F～4F共用通路	○			
			外形	埋込型 8 台	○			
			表示		○			
	ホース・ノズル	外形	1 号 消 火 栓	ホース 30 m × 本 ノズル径 30 mm	／			
			易操作性 1 号消火栓・2 号消火栓・広範囲型 2 号消火栓	ホース m × 本 ノズル径 mm	○			
		操作性			○			
		ホースの耐圧性能			○			
		消 火 栓 開 閉 弁		30A ネジ込式	○			
	表 示 灯		専用 (兼用)	○				
	始 動 表 示 灯			○				
	使 用 方 法 の 表 示		取説図	○				
	降下装置	周囲の状況			／			
		外形			／			
		表 示 灯			／			
		表 示 機 能			／			
耐 震 措 置			○					
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加 圧 送 水 装 置		／				
		表 示 ・ 警 報 等		／				
		電動機の運転電流	A	／				
		運 転 状 況		／				
	放水	放 水 圧 力	MPa	／				
		放 水 量	L/min	／				
		減 圧 の た め の 措 置		／				
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	放 水 圧 力	MPa	／					
	放 水 量	L/min	／					
	減 圧 の た め の 措 置		／					
備考	※易操作性簡易 1 号 横井製作所 使用圧1.6MPa 30×30A 2014年製 最少曲げ半径12cm							
	締切性能 280 ℓ/min 13.3A 0.98MPa 24.4A 0.85MPa							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	ピトーゲージ			シンメイ計器				
	絶縁抵抗計	3 4 5 2		日置電機				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第11

自動火災報知設備点検票

名 称	与那原町観光交流施設			防 火 管 理 者	與那覇 雅美	
所 在	与那原町字与那原3179番地			立 会 者	城間 沙貴人	
点検種別	機器 総合	点検年月日	令和6年 7月22日～ 令和6年 7月22日			
点 検 者	氏名 金城 安章	点 検 者 所 属 会 社	社名 株式会社 国際ビル産業 住所 沖縄県浦添市勢理客3-9-11 TEL 098-876-8111			
点 検 名	受 信 機	製造者名	ホーチキ株式会社			
		型 式 等	P型1級受信機(蓄積式) 受第19～20号 2014年製			
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
		機 器 点 検				
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	密閉形Ni-cd蓄電池	○			20-C2.0A 2014年製
	表 示	24V 2 AH/5HR	○			
	※端子電圧	24.8 V	○			
	※切替装置		○			
	※充電装置		○			
	※結線接続		○			
受信機・中継器	周囲の状況	1階 事務室内	○			
	外 形	壁掛型	○			
	表 示		○			
	警戒区域の表示装置	LCD表示	○			
	電 圧 計	LED V	○			
	スイッチ類		○			
	ヒューズ類	0.5～5.0 A	○			
	※継電器		○			
	表 示 灯		/			
	通 話 装 置		○			
	※結線接続		○			
	接 地	D種	○			
	附 属 装 置	警備保障他・EV停止・フラッシュ	○			
	※火災表示等	蓄 積 式		○		
アナログ式			/			
二 信 号 式			/			
そ の 他			/			
※注 意 表 示			/			
回路導通	回 路 導 通		○			
	設 定 表 示 温 度 等		/			
	感 知 器 作 動 等 の 表 示		○			
	予 備 品 等		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

感 知 器	警 戒 状 況	外 形		○			
		未 警 戒 部 分		○			
			感 知 区 域		○		
			適 応 性		○		
			機 能 障 害		○		
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	(差動) (定温(再)) 熱アナログ	○			
		分 布 型	空 気 管 式	/			
			熱電対式・熱半導体式	/			
		感 知 線 型		/			
		※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン (光電) アナログ	○		
	分 離 型			○			
	※炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/			
	※多信号感知器・複合式感知器			/			
	遠隔試験機能を有する感知器			/			
	発 信 機	周 囲 の 状 況		○			
		外 形		○			
		表 示		○			
		押しボタン・送受話器		○			
表 示 灯			○				
音 響 装 置	外 形		/	放送連動			
	取 付 状 態		/	放送連動			
	音 圧 等		/	放送連動			
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	/	放送連動			
	※蓄 積 機 能		○				
※二 信 号 機 能		/					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機の火災表示		/					
	受信機の注意表示		/					
	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
無線機能		/						
総合点検								
同時作動		/						
※煙感知器等の感度		/						
地区音響装置の音圧		/						
※総合作動		/						
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3		保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	TSE-A100		ホーチキ(株)	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器				普通騒音計	NA-24		リオン
	煙感知器用感度試験器	JFA-II-A		火報工業会				
	減光フィルター							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

警戒区域		感 知 器												※ 地区音響装置	※ 発信機	点検結果		
番号 No.	名称	差 動 式			定温式		熱アナログ式スポット型	※ 煙 式										
		※ 分布型			スポット型	スポット型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空気管式	熱電対式	熱半導体式				イオン化式 非蓄積 蓄積	光電式 非蓄積 蓄積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光電式 非蓄積 蓄積	光電アナログ式					
1	地下				4					7							1	○
2	1階事務室側				8	2				3							1	○
3	1階舞台側				10					4							2	○
4	舞台下				3													○
5	1階北ランニングコース下									2								○
6	1階南ランニングコース下									2								○
7	2階トレーニング室・多目的室側				4					2							1	○
8	2階舞台側				3					5							2	○
9	舞台上部									4								○
10	3階メンテスペース									3								○
11	4階東側ハト小屋				3													○
12	4階空調機械室				5					1							1	○
13	アリーナ光電分離西													1				○
合 計					40	2				33				1			8	
備考																		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その 7) に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

非 常 警 報 器 具 及 び 設 備 点 検 票										
名 称		与那原町観光交流施設				防 火 管 理 者		與那覇 雅美		
所 在		与那原町字与那原3 1 7 9番地				立 会 者		城間 沙貴人		
点検種別		機器 総合		点検年月日		令和6年 7月22日～ 令和6年 7月22日				
点 検 者		氏名 金城 安章		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社 国際ビル産業 TEL 098-876-8111 住所 沖縄県浦添市勢理客3-9-11				
点 検 設 備 名		操作部・ 複合装置		製造者名 (株)JVCケンウッド 型 式 等 EM-E1000 25～101号		増 幅 器		製造者名 型 式 等		
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容			
				種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検										
非常電源 (内蔵型)	外 形	密閉形Ni-cd蓄電池				○				
	表 示	24V 6.0Ah/5HR				○			20-F6.0	
	端 子 電 圧	24 V				○				
	切 替 装 置					○				
	充 電 装 置	トリクル				○				
	結 線 接 続					○				
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周囲の状況				/				
		外 形					/			
		表 示					/			
		機 能					/			
	操作部・複合装置	外 形					/			
		表 示					/			
		電 圧 計	V				/			
		ス イ ッ チ 類					/			
	ベル・サイレン	ヒ ュ ー ズ 類	A				/			
		継 電 器					/			
		表 示 灯					/			
		結 線 接 続					/			
	表 示 灯	接 地					/			
		予 備 品 等					/			
		外 形					/			
		取 付 状 態					/			
音 圧 等					/					
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動				/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14

非常警報器具及び設備（その2）

起 動 装 置 放 送 器 等 ス ピー カー 警 鐘 ・ 等	周 围 の 状 況		○				
		外 形		○			
			押 し ボ タ ン 等		○		
			発 信 機 ・ 非 常 電 話		／		
			自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		○		
	増 幅 器	周 围 の 状 況	1 階 事 務 室 内	○			
		外 形		○			
		表 示		○			
		電 圧 計	L E D V	○			
		ス イ ッ チ 類		○			
		保 護 板		○			
		ヒ ュ ー ズ 類	A	○			
		継 電 器		○			
		計 器 類		○			
		表 示 灯		○			
		結 線 接 続		○			
		接 地	D 種 接 地 工 事	○			
		回 路 選 択		○			
		2 以 上 の 操 作 部 等		○			
		遠 隔 操 作 器 の 連 動	1 階 事 務 室 内 リ モ ー ト 装 置 有	／			
	等	非 常 用 放 送 切 替		○			
		※ 地 震 動 予 報 等 に 係 る 放 送 切 替		○			
		回 路 短 絡		○			
		音 声 警 報 音		○			
		火 災 音 信 号		○			
		マ イ ク ロ ホ ン		○			
		予 備 品 等		○			
		ス ピー カー	外 形		○		
	取 付 状 態			○			
	音 圧 等			○			
鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 連鳴動		○				
音 量 調 整 器			／				
表 示 灯			／				
	警 鐘 ・ 等	周 围 の 状 況		／			
		外 形		／			
機 能			／				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

別記様式第14

非常警報器具及び設備（その3）

総 合 点 検			
音 響 装 置 ・ ス ピ ー カ ー の 音 圧			／
総 合 作 動			／
備 考	4 F 天井埋込 : 1 壁掛 : 3 ホーン (外) : 2 3 F 天井埋込 : 1 2 F 天井埋込 : 1 2 壁掛 : 3 ホーン : 4 1 F 天井埋込 : 1 1 天井露出 : 1 壁掛 : 8 B 1 F 天井埋込 : 1 壁掛 : 6		
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日
	普通騒音計	NA-24	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避 難 器 具 点 検 票									
名 称	与那原町観光交流施設						防 火 管理 者	與那覇 雅美	
所 在	与那原町字与那原 3 1 7 9 番地						立 会 者	城間 沙貴人	
点検種別	機器 総合		点検年月日	令和6 年 7 月 2 2 日～ 令和6 年 7 月 2 2 日					
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名		TEL			
	金城 安章			株式会社 国際ビル産業		098-876-8111			
				住所		沖縄県浦添市勢理客 3-9-1 1			
設 置 階	2階								
設 置 場 所	2階ランニングコース								
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容			
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容				
機 器 点 検									
周 囲 の 状 況	設 置 場 所	2階ランニングコース		○					
	操 作 面 積 等			○					
	開 口 部			○					
	降 下 空 間			○					
	避 難 空 地			○					
標 識			○						
器 具	避 難 は し こ ぎ	縦 棒			/				
		横 さ ん			/				
		突 子			/				
		結 合 部 等			/				
		可 動 部	外 形			/			
			機 能			/			
	緩 降 機	つ り 下 げ 金 具			/				
		調 速 機	外 形			/			
			機 能			/			
		調 速 機 の 連 結 部			/				
ロ ー プ				/					
着 用 具				/					
本 体	す べ り 台	ロープと着用具の緊結部			/				
		底 板 及 び 側 板			/				
		す べ り 面 の 勾 配			/				
	す べ り 棒	手 す り			/				
		す べ り 棒			/				
		避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体			/			
			結 合 部			/			
つ り 下 げ 金 具			/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具点検票（その2）

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	救助袋	本体布及び展張部材			○			
		縫い合せ部			○			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			／			
		接合部			○			
可動部		外形		○				
		機能		○				
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			○				
	ハッチ	上蓋		／				
		下蓋		／				
		使用方法の表示			／			
格納状況	格納箱			／				
	格納状況			／				
総合点検								
器具の取付け等					／			
降下					／			
格納					／			
備考	※ヘルパー救助袋Ⅱ型 ふV-008-4号 2階 袋長：5.75m×2カ所 袋長：5.85m×1カ所							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ							
	キャップスパナ			マルヤマ				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

[illegible]

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票

名 称	与那原町観光交流施設				防火管理者	與那覇 雅美	
所 在	与那原町字与那原3179番地				立会者	城間 沙貴人	
点検種別	機 器		点検年月日	令和6年 7月22日～ 令和6年 7月22日			
点 検 者	氏名 金城 安章		点 検 者 所属会社	社名 株式会社 国際ビル産業		TEL 098-876-8111	
				住所 沖縄県浦添市勢理客3-9-11			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判定	不良内容	
			避難口	通路	客席		
機 器 点 検							
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類			/	○	
		視認障害等			/	○	
		外 形			/	○	
		表 示			/	○	
	非常電源 (内蔵型)	外 形			/	○	
		表 示			/	○	
		機 能			/	○	
	光 源				/	○	
	点 検 ス イ ッ チ				/	○	
	ヒ ュ ー ズ 類				/	○	
	結 線 接 続				/	○	
	信号 装置 等	外 形		/	/	○	
結 線 接 続			/	/	○		
機 能			/	/	○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票(その2)

誘 導 標 識	外 形		/	/	/			
	視 認 障 害 等		/	/	/			
	採 光 又 は 照 明		/	/	/			
	※ 表 示 面 の 輝 度		/	/	/			
	※ 設 置 場 所 の 照 度		/	/	/			
	※※ ヒ ュ ー ズ 類		/	/	/			
	※※ 結 線 接 続		/	/	/			
	備 考	※※※非常電源	外 形	/	/	/		
表 示			/	/	/			
機 能			/	/	/			
※設置台数は別紙一覧表に記載 ※誘導灯信号装置有 (パナソニックFK90024K 認:S11A-21)								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	回路計	1 0 1 7		共立				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯設置一覽表

(設置階

B 1 ~ 2

階)

設置場所	避難口誘導灯			通路誘導灯			廊下通路灯			誘導標識	
	A級	B級	C級	A級	B級	C級	A級	B級	C級	避難口	通路
地下1階		1			1						
1階		10			2						
2階					5	2					
3階											
R階											
合　　計		11			8	2					

(正面出入口 事務所側 パナソニック製: FA40336K×2)

備

考

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

防排煙制御設備点検票

(防火扉)・シャッター・ダンプ・垂れ壁・非常錠・その他)

名 称	与那原町観光交流施設				防 火 管 理 者	與那覇 雅美	
所 在	与那原町字与那原3179番地				立 会 者	城間 沙貴人	
点検種別	機器・総合		点検年月日	令和6年 7月22日 ~ 令和6年 7月22日			
点 検 者	資格 第2種	番号 242401592	点 検 者 所属会社	社名 株式会社 国際ビル産業		TEL 098-876-8111	
	氏名 金城 安章			住所 沖縄県浦添市勢理客3-9-11			
点 検 設備名	連動制御盤	製造者名 ホーチキ株式会社	型式等	設置数	台	台	台
	連動操作盤						
	操作盤						
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容		
		種別・容量等の内容	判定	不良内容			
機 器 点 検							
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外形	密閉形Ni-cd蓄電池	○				
	表示	24V 0.6AH/5HR	○		20-AA600A 2014年製		
連 動 制 中 御 継 器 器	周囲の状況		○				
	外形		○				
	作動・確認表示装置		○				
	電圧計		○				
	スイッチ類		○				
	表示		○				
	予備品等		○				
手動開閉装置	周囲の状況		/				
	外形		/				
自 動 起 動 装 置	ヒューズ・メタル等	外形	○				
		感知区域	○				
		適応性	○				
		機能障害	○				
自動閉鎖装置	周囲の状況		○				
	外形		○				
	取付状態		○				
音 装 響 置	外形		/				
	取付状態		/				

- 備考 1 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には点検の際措置した内容を記入すること。

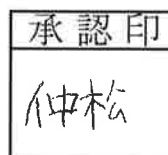
予備電源・非常電源（内蔵型）	端子電圧		26.7V	○				
	切替装置			○				
	充電装置			○				
	結線接続			○				
※ 連動 制御 継器	スイッチ類			/				
	ヒューズ類			/				
	継電器			/				
	表示灯			/				
	結線接続			/				
	接地			/				
	附属装置			/				
	作動表示			/				
	確認表示			/				
	回路導通			/				
※手動開閉装置				/				
※自動装置 自動起	感知器	熱感知器		/				
		煙感知器		/				
※自動閉鎖装置				/				
※音響装置				/				
総 合 点 検								
同時作動				/				
煙感知器感度				/				
総 合 作 動				/				
配 線 抵 抗	絶縁	電源回路	MΩ	/				
		感知器回路	MΩ	/				
		制御回路	MΩ	/				
		附属回路	MΩ	/				
備考								
測定機器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名
	加煙試験器	TSE-A100		ホーチキ㈱				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容には、点検の際措置した内容を記入すること。
5 ※印のあるものにあつては、（その3）の措置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

(防火扉・シャッター・ダブパー・垂れ壁・非常錠・その他)

備考	1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。 記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。 2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。 3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。
----	--

与那原町観光交流施設 御中

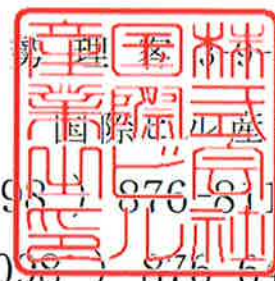


件 名 空調設備保守点検

建築物名称 与那原町観光交流施設

点 検 日 令和7年 8月 29日

浦添市 第 理 客 098-876-10
株式会社 国際産業
TEL (098) 876-8111
FAX (098) 876-548



パッケージ形(マルチ)空調調和機 定期点検

GHP-1-1 アリーナ系統

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・喜久里・當間

	型式名	設置場所	備考
使用機種	室外機ユニット	YGZP560J	4階外部
	室外機ユニット	YGZP560J	4階外部
	室内機ユニット	YZFVP1120M	4階空調機械室
	分電盤	室内機	屋上 機械室
		室外機	屋上 屋外

測定項目	単位	室外機 No. 1	室外機 No. 2	室内機
電気回路	運転電圧	V	207	207
	運転電流	A	2.2	15.2
絶縁測定	圧縮機	MΩ	100	—
	送風機	MΩ	100	100
冷媒圧力	高圧圧力	Mpa	—	—
	低圧圧力	Mpa	—	—

点検項目	判定	備考欄
室内機ユニット	フィルターの状態	○
	熱交換器、汚れ・損傷等の状態	○
	ドレンパン及び排水状態	○
	ネジ・ナットの緩み	○
	ファンモーターの運転状態	○
	ベルトの張り及び損傷等の状態	○
	ベアリング、異音等の状態	○
	リモコンスイッチの状態	○
	パネルの汚れ状態	○
	外観の状況	○
	加湿器の作動確認	—
	加湿器の汚れ・損傷等の状態	—

点検項目	判定	備考欄
室外機ユニット	熱交換器の汚れ・腐食・損傷状態	○
	圧縮機の振動・異常音状態	○
	ネジ・ナットの緩み	○
	ファンモーターの運転状態	○
	自動制御ユニットの状態	○
	クランクケースヒータの状態	○
	圧力開閉器の状態	○
	保護装置の状態	○
	架台固定ボルトの緩み	○
	油漏れ	○
	冷媒ガス漏れ	○

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、—=該当箇所なし

パッケージ形(マルチ)空調調和機 定期点検

GHP-1-2 アリーナ系統

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・喜久里・當間

	型式名	設置場所	備考
使用機種種	室外機ユニット	YGZP560J	4階外部
	室外機ユニット	YGZP560J	4階外部
	室内機ユニット	YZFVP1120M	4階空調機械室
	分電盤	室内機	屋上 機械室
		室外機	屋上 屋外

測定項目	単位	室外機 No. 1	室外機 No. 2	室内機
電気回路	運転電圧	V	207	207
	運転電流	A	3.1	15.4
絶縁測定	圧縮機	MΩ	100	—
	送風機	MΩ	100	100
冷媒圧力	高圧圧力	Mpa	—	—
	低圧圧力	Mpa	—	—

点検項目	判定	備考欄
室内機ユニット	フィルターの状態	○
	熱交換器、汚れ・損傷等の状態	○
	ドレンパン及び排水状態	○
	ネジ・ナットの緩み	○
	ファンモーターの運転状態	○
	ベルトの張り及び損傷等の状態	○
	ベアリング、異音等の状態	○
	リモコンスイッチの状態	○
	パネルの汚れ状態	○
	外観の状況	○
	加湿器の作動確認	—
	加湿器の汚れ・損傷等の状態	—

点検項目	判定	備考欄
室外機ユニット	熱交換器の汚れ・腐食・損傷状態	○
	圧縮機の振動・異常音状態	○
	ネジ・ナットの緩み	○
	ファンモーターの運転状態	○
	自動制御ユニットの状態	○
	クランクケースヒータの状態	○
	圧力開閉器の状態	○
	保護装置の状態	○
	架台固定ボルトの緩み	○
	油漏れ	○
	冷媒ガス漏れ	○

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、—=該当箇所なし

パッケージ形(マルチ)空調調和機 定期点検

GHP-1-3 アリーナ系統

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・喜久里・當間

	型式名	設置場所	備考
使用機種	室外機ユニット	YGZP560J	4階外部
	室外機ユニット	YGZP560J	4階外部
	室内機ユニット	YZFVP1120M	4階空調機械室
	分電盤	室内機	屋上 機械室
		室外機	屋上 屋外

測定項目	単位	室外機 No. 1	室外機 No. 2	室内機
電気回路	運転電圧	V	207	207
	運転電流	A	1.42	1.3
絶縁測定	圧縮機	MΩ	—	—
	送風機	MΩ	—	—
冷媒圧力	高圧圧力	Mpa	—	—
	低圧圧力	Mpa	—	—

点検項目	判定	備考欄
室内機ユニット	フィルターの状態	○
	熱交換器、汚れ・損傷等の状態	○
	ドレンパン及び排水状態	○
	ネジ・ナットの緩み	○
	ファンモーターの運転状態	○
	ベルトの張り及び損傷等の状態	○
	ベアリング、異音等の状態	○
	リモコンスイッチの状態	○
	パネルの汚れ状態	○
	外観の状況	○
	加湿器の作動確認	—
	加湿器の汚れ・損傷等の状態	—

点検項目	判定	備考欄
室外機ユニット	熱交換器の汚れ・腐食・損傷状態	○
	圧縮機の振動・異常音状態	○
	ネジ・ナットの緩み	○
	ファンモーターの運転状態	○
	自動制御ユニットの状態	○
	クランクケースヒータの状態	○
	圧力開閉器の状態	○
	保護装置の状態	○
	架台固定ボルトの緩み	○
	油漏れ	○
	冷媒ガス漏れ	○

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、—=該当箇所なし

パッケージ形(マルチ)空調調和機 定期点検

GHP-1-4 アリーナ系統

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・喜久里・當間

	型式名	設置場所	備考
使用機種	室外機ユニット	YGZP560J	4階外部
	室外機ユニット	YGZP560J	4階外部
	室内機ユニット	YZFVP1120M	4階空調機械室
	分電盤	室内機	屋上 機械室
		室外機	屋上 屋外

測定項目	単位	室外機 No. 1	室外機 No. 2	室内機
電気回路	運転電圧	V	207	207
	運転電流	A	1.4	15.4
絶縁測定	圧縮機	MΩ	100	—
	送風機	MΩ	100	100
冷媒圧力	高圧圧力	Mpa	—	—
	低圧圧力	Mpa	—	—

点検項目	判定	備考欄
室内機ユニット	フィルターの状態	○
	熱交換器、汚れ・損傷等の状態	○
	ドレンパン及び排水状態	○
	ネジ・ナットの緩み	○
	ファンモーターの運転状態	○
	ベルトの張り及び損傷等の状態	○
	ベアリング、異音等の状態	○
	リモコンスイッチの状態	○
	パネルの汚れ状態	○
	外観の状況	○
	加湿器の作動確認	—
	加湿器の汚れ・損傷等の状態	—

点検項目	判定	備考欄
室外機ユニット	熱交換器の汚れ・腐食・損傷状態	○
	圧縮機の振動・異常音状態	○
	ネジ・ナットの緩み	○
	ファンモーターの運転状態	○
	自動制御ユニットの状態	○
	クランクケースヒータの状態	○
	圧力開閉器の状態	○
	保護装置の状態	○
	架台固定ボルトの緩み	○
	油漏れ	○
	冷媒ガス漏れ	○

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、—=該当箇所なし

パッケージ形(マルチ)空調調和機 定期点検

GHP-2 アリーナ系統

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・喜久里・當間

	型式名	設置場所	備考
使用機種	室外機ユニット	YGZP560J	4階外部
	室内機ユニット	YZCP112MC	2階多目的室
	室内機ユニット	YZCP112MC	2階多目的室
	室内機ユニット	YZCP112MC	2階トレーニング室
	室内機ユニット	YZCP140MC	2階トレーニング室
	室内機ユニット	YZCP140MC	2階トレーニング室
	分電盤	2階 自販機隣 EPS	2P1G

測定項目	単位	室外機
電気回路	運転電圧	V
	運転電流	A
絶縁測定	圧縮機	MΩ
	送風機	MΩ
冷媒圧力	高圧圧力	Mpa
	低圧圧力	Mpa

点検項目	判定	備考欄
室内機ユニット	フィルターの状態	○
	熱交換器、汚れ・損傷等の状態	×
	ドレンパン及び排水状態	○
	ネジ・ナットの緩み	○
	ファンモーターの運転状態	○
	ベルトの張り及び損傷等の状態	—
	ベアリング、異音等の状態	○
	リモコンスイッチの状態	○
	パネルの汚れ状態	○
	外観の状況	○
	加湿器の作動確認	—
	加湿器の汚れ・損傷等の状態	—
		ホコリ、カビによる内部の汚れが酷くなっております。 分解洗浄をお勧めします。

点検項目	判定	備考欄
室外機ユニット	熱交換器の汚れ・腐食・損傷状態	○
	圧縮機の振動・異常音状態	○
	ネジ・ナットの緩み	○
	ファンモーターの運転状態	○
	自動制御ユニットの状態	○
	クランクケースヒータの状態	○
	圧力開閉器の状態	○
	保護装置の状態	○
	架台固定ボルトの緩み	○
	油漏れ	○
	冷媒ガス漏れ	○

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、—=該当箇所なし

パッケージ形空調調和機 定期点検

CK-4-1 1階事務室、医務室

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・喜久里・當間

使用機種種	型式名	設置場所	備考
	室外機ユニット	PUZ-ERP45SKA7	1階正面外部
	室内機ユニット	PL-ERP45EA2	1階事務室、医務室
	分電盤	1階事務室	

測定項目		単位	室外機
電気回路	運転電圧	V	207
	運転電流	A	4.9
絶縁測定	圧縮機	MΩ	100
	送風機	MΩ	100
冷媒圧力	高圧圧力	Mpa	—
	低圧圧力	Mpa	—

点検項目		判定	備考欄
室内機ユニット	フィルターの状態	○	
	熱交換器、汚れ・損傷等の状態	○	
	ドレンパン及び排水状態	○	
	ネジ・ナットの緩み	○	
	ファンモーターの運転状態	○	
	ベルトの張り及び損傷等の状態	—	
	ベアリング、異音等の状態	○	
	リモコンスイッチの状態	○	
	パネルの汚れ状態	○	
	外観の状況	○	
	加湿器の作動確認	—	
	加湿器の汚れ・損傷等の状態	—	

点検項目		判定	備考欄
室外機ユニット	熱交換器の汚れ・腐食・損傷状態	○	
	圧縮機の振動・異常音状態	○	
	ネジ・ナットの緩み	○	
	ファンモーターの運転状態	○	
	自動制御ユニットの状態	○	
	クランクケースヒータの状態	○	
	圧力開閉器の状態	○	
	保護装置の状態	○	
	架台固定ボルトの緩み	○	
	油漏れ	○	
	冷媒ガス漏れ	○	

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、—=該当箇所なし

パッケージ形空調調和機 定期点検

CK-1-1・1-2 1階控室

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・喜久里・當間

使用機種種	型式名		設置場所	備考
	室外機ユニット	PUZ-ERP45SKA7	2階公園側室外機置き場	No.1
	室内機ユニット	PM-RP45FA9	1階控室	No.1
	室外機ユニット	MULZ-RX282AS	2階公園側室外機置き場	No.2
	室内機ユニット	MLZ-RX282AS	1階控室	No.2
	分電盤		1階控室隣 EPS	1L3G

測定項目		単位	室外機 No. 1	室外機 No. 2
電気回路	運転電圧	V	207	207
	運転電流	A	2.6	3.6
絶縁測定	圧縮機	MΩ	100	100
	送風機	MΩ	100	100
冷媒圧力	高圧圧力	Mpa	—	—
	低圧圧力	Mpa	—	—

点検項目		判定	備考欄
室内機ユニット	フィルターの状態	○	
	熱交換器、汚れ・損傷等の状態	○	
	ドレンパン及び排水状態	○	
	ネジ・ナットの緩み	○	
	ファンモーターの運転状態	○	
	ベルトの張り及び損傷等の状態	—	
	ベアリング、異音等の状態	○	
	リモコンスイッチの状態	○	
	パネルの汚れ状態	○	
	外観の状況	○	
	加湿器の作動確認	—	
	加湿器の汚れ・損傷等の状態	—	

点検項目		判定	備考欄
室外機ユニット	熱交換器の汚れ・腐食・損傷状態	○	
	圧縮機の振動・異常音状態	○	
	ネジ・ナットの緩み	○	
	ファンモーターの運転状態	○	
	自動制御ユニットの状態	○	
	クランクケースヒータの状態	○	
	圧力開閉器の状態	○	
	保護装置の状態	○	
	架台固定ボルトの緩み	○	
	油漏れ	○	
	冷媒ガス漏れ	○	

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、—=該当箇所なし

パッケージ形空調調和機 定期点検

CK-1-1・1-2 2階控室

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・喜久里・當間

	型式名	設置場所	備考
使用機種種	室外機ユニット	MULZ-RX282AS	屋上
	室内機ユニット	MLZ-RX282AS	2階控室
	室外機ユニット	MULZ-RX282AS	屋上
	室内機ユニット	MLZ-RX282AS	2階控室
	分電盤	1階控室隣 EPS	1L3G

測定項目	単位	室外機 No. 1	室外機 No. 2
電気回路	運転電圧	V	207
	運転電流	A	3.2
絶縁測定	圧縮機	MΩ	100
	送風機	MΩ	100
冷媒圧力	高圧圧力	Mpa	—
	低圧圧力	Mpa	—

点検項目	判定	備考欄
室内機ユニット	フィルターの状態	○
	熱交換器、汚れ・損傷等の状態	○
	ドレンパン及び排水状態	○
	ネジ・ナットの緩み	○
	ファンモーターの運転状態	○
	ベルトの張り及び損傷等の状態	—
	ベアリング、異音等の状態	○
	リモコンスイッチの状態	○
	パネルの汚れ状態	○
	外観の状況	○
	加湿器の作動確認	—
	加湿器の汚れ・損傷等の状態	—

点検項目	判定	備考欄
室外機ユニット	熱交換器の汚れ・腐食・損傷状態	○
	圧縮機の振動・異常音状態	○
	ネジ・ナットの緩み	○
	ファンモーターの運転状態	○
	自動制御ユニットの状態	○
	クランクケースヒータの状態	○
	圧力開閉器の状態	○
	保護装置の状態	○
	架台固定ボルトの緩み	○
	油漏れ	○
	冷媒ガス漏れ	○

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、—=該当箇所なし

パッケージ形空調調和機 定期点検

CK-1-3 1階放送室

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・喜久里・當間

		型式名	設置場所	備考
使用機種種	室外機ユニット	MULZ-222AS	2階公園側室外機置き場	
	室内機ユニット	MLZ-222AS	放送室	
	分電盤		1階控室隣 EPS	1L3

測定項目		単位	室外機
電気回路	運転電圧	V	207
	運転電流	A	3.6
絶縁測定	圧縮機	MΩ	100
	送風機	MΩ	100
冷媒圧力	高圧圧力	Mpa	—
	低圧圧力	Mpa	—

点検項目		判定	備考欄
室内機ユニット	フィルターの状態	○	
	熱交換器、汚れ・損傷等の状態	○	
	ドレンパン及び排水状態	○	
	ネジ・ナットの緩み	○	
	ファンモーターの運転状態	○	
	ベルトの張り及び損傷等の状態	—	
	ベアリング、異音等の状態	○	
	リモコンスイッチの状態	○	
	パネルの汚れ状態	○	
	外観の状況	○	
	加湿器の作動確認	—	
	加湿器の汚れ・損傷等の状態	—	

点検項目		判定	備考欄
室外機ユニット	熱交換器の汚れ・腐食・損傷状態	○	
	圧縮機の振動・異常音状態	○	
	ネジ・ナットの緩み	○	
	ファンモータの運転状態	○	
	自動制御ユニットの状態	○	
	クランクケースヒータの状態	○	
	圧力開閉器の状態	○	
	保護装置の状態	○	
	架台固定ボルトの緩み	○	
	油漏れ	○	
	冷媒ガス漏れ	○	

判定マーク:○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、—＝該当箇所なし

全熱交換器 定期点検

型式	LP-1000XR2-59				
記 号	HEP-1(1)				
設置場所	4階空調機械室外部				
点検日		令和7年8月29日			
点検者		津波古・野国・當間・喜久里			
点 検 項 目		判 断 基 準	判定	不良内容等	
固 基 定 礎 部 ・	天井基礎、ひび割れ		異常がない	○	
	固定金具、吊りボルト		劣化、緩みがない	○	
外 観 の 状 況	本体及び点検口		さび、腐食、変形、破損等がない	×	※1
	フィルター		詰まり、損傷等がない	○	
	保温材		破損がない	○	
レ 熱 メ 交 換 ト エ	エレメント		詰まり、汚れ、損傷がない	○	
	ケーシング		汚れ、さび、腐食等がない	○	
電 気 系 統	電源電圧		定格値の±10%以内にある	○	207V
	リレー		正常に作動する	○	
	端子類		緩み、変色、溶損等がない	○	
	電動機	電流値	定格値以下である	○	42.6A
		絶縁抵抗	1MΩ以上である	○	100MΩ
		発 熱	異常な発熱がない	○	
		駆 動	音、振動等がない	○	
記事					
* 1Y:年1回点検 ・ 6M:6月1回点検 ・ 1M:月1回点検 分電盤：屋上機械室(3P2) ※1 本体 給還気ダクト錆腐食あり(補修が必要です)					

判定マーク:○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

全熱交換器 定期点検

型式	LP-1000XR2-59
記 号	HEP-1(2)
設置場所	4階空調機械室外部

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・當間・喜久里

点 検 項 目		判 断 基 準	判定	不良内容等	
固 基 定 礎 部 ・	天井基礎、ひび割れ	異常がない	○		
	固定金具、吊りボルト	劣化、緩みがない	○		
外 観 の 状 況	本体及び点検口	さび、腐食、変形、破損等がない	×	※1	
	フィルター	詰まり、損傷等がない	○		
	保温材	破損がない	○		
レ 熱 メ 交 ン 換 ト エ	エレメント	詰まり、汚れ、損傷がない	○		
	ケーシング	汚れ、さび、腐食等がない	○		
電 気 系 統	電源電圧		定格値の±10%以内にある	○	207V
	リレー		正常に作動する	○	
	端子類		緩み、変色、溶損等がない	○	
	電動機	電流値	定格値以下である	○	44.3A
		絶縁抵抗	1MΩ 以上である	○	100MΩ
		発 熱	異常な発熱がない	○	
		駆 動	音、振動等がない	○	

記事

* 1Y:年1回点検 ・ 6M:6月1回点検 ・ 1M:月1回点検

分電盤：屋上機械室(3P2)

※1 本体 給還気ダクト錆腐食あり(補修が必要です)

判定マーク:○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

全熱交換器 定期点検

型式	LGH-N65RXD
記 号	HEU-1
設置場所	2階トレーニング室

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・當間・喜久里

点 検 項 目		判 断 基 準	判定	不良内容等
固 基 定 礎 部 ・	天井基礎、ひび割れ	異常がない	○	
	固定金具、吊りボルト	劣化、緩みがない	○	
外 観 の 状 況	本体及び点検口	さび、腐食、変形、破損等がない	○	
	フィルター	詰まり、損傷等がない	○	
	保温材	破損がない	○	
レ 熱 メ 交 ン 換 ト エ	エレメント	詰まり、汚れ、損傷がない	○	
	ケーシング	汚れ、さび、腐食等がない	○	
電 気 系 統	電源電圧		定格値の±10%以内にある	○ 207V
	リレー		正常に作動する	○
	端子類		緩み、変色、溶損等がない	○
	電 動 機	電流値	定格値以下である	○ 2.3A
		絶縁抵抗	1MΩ 以上である	○ 100MΩ
		発 熱	異常な発熱がない	○
		駆 動	音、振動等がない	○

記事

* 1Y:年1回点検 ・ 6M:6月1回点検 ・ 1M:月1回点検

分電盤：2階 自販機隣 EPS(2L1G)

エラー表示されている為、部品取替え望みます。 運転に問題はありません。

エラーコード5101(吸込サーミスタ異常)

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、―=該当箇所なし

全熱交換器 定期点検

型式	LGH-N50RXD
記 号	HEU-2
設置場所	2階多目的室

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・當間・喜久里

点 検 項 目		判 断 基 準	判定	不良内容等
固 基 定 礎 部 ・	天井基礎、ひび割れ	異常がない	○	
	固定金具、吊りボルト	劣化、緩みがない	○	
外 観 の 状 況	本体及び点検口	さび、腐食、変形、破損等がない	○	
	フィルター	詰まり、損傷等がない	○	
	保温材	破損がない	○	
レ 熱 メ 交 ン 換 ト エ	エレメント	詰まり、汚れ、損傷がない	○	
	ケーシング	汚れ、さび、腐食等がない	○	
電 気 系 統	電源電圧		定格値の±10%以内にある	○ 207V
	リレー		正常に作動する	○
	端子類		緩み、変色、溶損等がない	○
	電動機	電流値	定格値以下である	○ 1.4A
		絶縁抵抗	1MΩ以上である	○ 100MΩ
		発 熱	異常な発熱がない	○
		駆 動	音、振動等がない	○

記事
 ＊ 1Y:年1回点検 ・ 6M:6月1回点検 ・ 1M:月1回点検
 動力盤：2階 自販機隣 EPS(2L1G)
 エラー表示されている為、部品取替え望みます。 運転に問題はありません。
 エラーコード6607(通信異常)

判定マーク:○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

全熱交換器 定期点検

型式	LGH-N35RXD
記号	HEU-3
設置場所	2階控室(3)(4)

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・當間・喜久里

点検項目		判断基準	判定	不良内容等
固基礎部・	天井基礎、ひび割れ	異常がない	○	
	固定金具、吊りボルト	劣化、緩みがない	○	
外観の状況	本体及び点検口	さび、腐食、変形、破損等がない	○	
	フィルター	詰まり、損傷等がない	○	
	保温材	破損がない	○	
レ熱メ交換トエ	エレメント	詰まり、汚れ、損傷がない	○	
	ケーシング	汚れ、さび、腐食等がない	○	
電気系統	電源電圧	定格値の±10%以内にある	○	207V
	リレー	正常に作動する	○	
	端子類	緩み、変色、溶損等がない	○	
	電動機	電流値	○	1.1A
		絶縁抵抗	○	100MΩ
		発熱	○	
		駆動	○	

記事

* 1Y:年1回点検 ・ 6M:6月1回点検 ・ 1M:月1回点検
分電盤:2階 EPS

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、―=該当箇所なし

全熱交換器 定期点検

型式	LGH-N25RXD
記 号	HEU-4
設置場所	1階控室(1)(2)

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・當間・喜久里

点 検 項 目		判 断 基 準	判定	不良内容等
固 基 定 礎 部 ・	天井基礎、ひび割れ	異常がない	○	
	固定金具、吊りボルト	劣化、緩みがない	○	
外 観 の 状 況	本体及び点検口	さび、腐食、変形、破損等がない	○	
	フィルター	詰まり、損傷等がない	○	
	保温材	破損がない	○	
レ 熱 メ 交 ン 換 ト エ	エレメント	詰まり、汚れ、損傷がない	○	
	ケーシング	汚れ、さび、腐食等がない	○	
電 気 系 統	電源電圧		定格値の±10%以内にある	○ 207V
	リレー		正常に作動する	○
	端子類		緩み、変色、溶損等がない	○
	電動機	電流値	定格値以下である	○ 0.6A
		絶縁抵抗	1MΩ以上である	○ 100MΩ
		発 熱	異常な発熱がない	○
		駆 動	音、振動等がない	○

記事

* 1Y:年1回点検 ・ 6M:6月1回点検 ・ 1M:月1回点検

動力盤：1階控室隣 EPS(1L3)

エラー表示されている為、部品取替え望みます。 運転に問題はありません。

エラーコード5402 (温湿度センサー不良)

判定マーク:○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

全熱交換器 定期点検

型式	LGH-N15RXD
記 号	HEU-5
設置場所	1階事務室

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・當間・喜久里

点 検 項 目		判 断 基 準	判定	不良内容等
固 基 定 礎 部 ・	天井基礎、ひび割れ	異常がない	○	
	固定金具、吊りボルト	劣化、緩みがない	○	
外 観 の 状 況	本体及び点検口	さび、腐食、変形、破損等がない	○	
	フィルター	詰まり、損傷等がない	○	
	保温材	破損がない	○	
レ 熱 メ 交 ン 換 ト エ	エレメント	詰まり、汚れ、損傷がない	○	
	ケーシング	汚れ、さび、腐食等がない	○	
電 気 系 統	電源電圧		定格値の±10%以内にある	○ 207V
	リレー		正常に作動する	○
	端子類		緩み、変色、溶損等がない	○
	電動機	電流値	定格値以下である	○ 0.7A
		絶縁抵抗	1MΩ以上である	○ 100MΩ
		発 熱	異常な発熱がない	○
		駆 動	音、振動等がない	○

記事

* 1Y:年1回点検 ・ 6M:6月1回点検 ・ 1M:月1回点検
動力盤：1階事務室

判定マーク:○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

全熱交換器 定期点検

型式	LGH-N15CXD
記 号	HEU-6
設置場所	放送室

点検日	令和7年8月29日
点検者	津波古・野国・當間・喜久里

点 検 項 目		判 断 基 準	判定	不良内容等
固 基 定 礎 部 ・	天井基礎、ひび割れ	異常がない	○	
	固定金具、吊りボルト	劣化、緩みがない	○	
外 観 の 状 況	本体及び点検口	さび、腐食、変形、破損等がない	○	
	フィルター	詰まり、損傷等がない	○	
	保温材	破損がない	○	
レ 熱 メ 交 ン 換 ト エ	エレメント	詰まり、汚れ、損傷がない	○	
	ケーシング	汚れ、さび、腐食等がない	○	
電 気 系 統	電源電圧		定格値の±10%以内にある	○ 207V
	リレー		正常に作動する	○
	端子類		緩み、変色、溶損等がない	○
	電動機	電流値	定格値以下である	○ 0.5A
		絶縁抵抗	1MΩ以上である	○ 100MΩ
		発 熱	異常な発熱がない	○
		駆 動	音、振動等がない	○

記事

* 1Y:年1回点検 ・ 6M:6月1回点検 ・ 1M:月1回点検

動力盤：1階控室隣 EPS(1L3)

エラー表示されている為、部品取替え望みます。 運転に問題はありません。

エラーコード5402 (温湿度センサー不良)

エラーコード6607(通信異常)

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、―=該当箇所なし

与那原町観光交流施設 雨水濾過装置・自動塩素滅菌装置点検

点検日 令和 7年 9月 26日

承認印

仲松

株式会社 国際ビル産業

代表取締役 酒 匂 敏 行

本社 沖縄県浦添市美里1-11
〒901-2122 TEL 098-888-1111

中部支社 沖縄県 江崎 3-10-18
〒904-0035 TEL 098-926-1561

FAX098-930-1815

設置場所	消火ポンプ室
------	--------

[illegible]

判定マーク: ✓=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

点検者

津波古司

太陽光発電設備点検報告書



令和 7 年 9 月 16 日 (水) 天気 はれ

顧客番号: 230024

お客様名: 与那原町観光交流施設(太陽光設備)様

お客様印

印

本社 〒901-2122

沖縄県浦添市勢理客 3-9-11

株式会社 国際ビル産業

施設管理部電気保安課

電話 098-876-8114

FAX 098-876-6648



自家用電気工作物の点検結果について下記のとおりご報告致します。
なお、指摘事項につきましては、電気災害(感電、火災、波及事故)並びに
機器の故障又は焼損等を未然に防止する為、早目の改修をお願い致します。

また、高圧電気室(キュービクル)又は構内電柱付近で作業等を実施する際は、電気
事故防止の為、弊社へ事前にご連絡下さいますようお願い申し上げます。

保安管理担当者 仲座俊成

点検項目	点検項目	点検要領	点検結果	備考
太陽電池アレイ、架台	太陽電池モジュール表面の汚れ及び破損	表面に著しい汚れ、傷及び破損がないこと	良	
	太陽電池モジュールフレームの破損及び変形	フレームに破損及び著しい変形がないこと	良	
	架台の腐食及び破損	外架台に著しい傷、汚れ、さび、腐食及び破損がないこと(さびの進行のない、めっき鋼板の端部に発生するさびは除く)	良	
	ケーブルの破損	ケーブルに著しい傷、破損がないこと	良	
	電線管の破損	配線ケーブルを納める配管に著しい傷、腐食などがいないこと	良	
	周囲の状況	陰の状態の確認、鳥の巣、雑草、樹木などの状態が安全、性能に著しい影響のないこと	良	
集電箱	外箱の腐食及び破損	外観に著しい腐食、さび、傷、及び機能を損なう可能性のある破損がないこと	良	
	外部配線の損傷等	外部配線の損傷及び接続端子に緩みがない	良	
パワーコンディショナ(PCS)	外箱の腐食及び破損	外観に著しい腐食、さび、傷、及び機能を損なう可能性のある破損がないこと。(鍵付きの場合)扉の施錠がされていること	良	
	外部配線(接続ケーブル)の損傷	PCSへ接続する配線に著しい傷、破損がないこと	良	
	電線管の破損	配線ケーブルを納める配管に著しい傷、腐食などがいないこと	良	
	異常音など	運転時の異常音、異常な振動、異臭及び異常な過熱がないこと	良	
	表示部の異常表示	表示部に異常コード、異常を示すランプの点灯、点滅などがいないこと	良	
	換気口フィルター	フィルターに汚れ、目詰まりがないこと	良	
	発電状況	表示部の発電状況に異常がないこと	良	
	表面温度	43℃	否	冷却が必要
保護装置	異常音など	異常音、異臭がないこと		
	動作表示	動作表示の有・無		
発電電力	電力量計(取引用計量器)	メータが正しく動作していること		
	本日発電量	893 kWh	前月の発電量	kWh
	総積算発電量	kWh	今月の発電量	kWh

自家用電気工作物（月次）点検報告書

令和 7 年 10 月 15 日 (水) 天気 晴れ

顧客番号: 230023

お客様名: 与那原町観光交流施設(需要設備) 様

お客様印

仲松

本社 〒901-2122
沖縄県浦添市勢理客 3-9-1
株式会社 国際ビル産業
施設管理部電気保安課
電話 098-876-8114
FAX 098-876-6648

自家用電気工作物の点検結果について下記のとおりご報告致します。
なお、指摘事項につきましては、電気災害（感電、火災、波及事故）並びに
機器の故障又は焼損等を未然に防止する為、早目の改修をお願い致します。
また、高圧電気室（キュービクル）又は構内電柱付近で作業等を実施する際は、
電気事故防止の為、弊社へ事前にご連絡下さいますようお願い申し上げます。

保安管理担当者 仲座俊成

保安担当補助者

1. 問 診 (入門時刻: 10 時 30 分)

電気設備からの異音、異臭等 有・(無) 電気設備の増設又は変更 有・(無) その他 相談・助言 (有)・無

2. 点検結果 ※ 指摘事項の改修緊急度(B:適宜改修、C:至急改修)

発電機のファンベルト交換願います
燃料パイプに錆があります
電気室入口ドアが開放で閉鎖機能は正常です

3. 外観点検 ※点検対象設備等について次の(1)～(5)までの点検を実施しました。

(1) 電気工作物からの異音、異臭又は損傷、汚損等の有無。(2) 電線とそれ以外の物との離隔距離の適否。(3) 機械器具、配線の取付け状態及び過熱の有無。(4) 接地線等の保安装置の取付け状態。(5) その他必要に応じて、保安規程に定めた項目の確認

点検対象設備等		結果	点検対象設備等		結果
引込設備	引込開閉器(PAS)、地絡継電器(GR)、引込線、引込柱、腕金、支線、高圧引込ケーブル等	A	構造物	電気室建物、キュービクル式受電設備、変電設備の金属製外箱等、配電設備(施設、危険標識)	B
受電設備	断路器(DS)、電力ヒューズ(PF)、遮断器(CB)、高圧負荷開閉器(LBS)、高圧カットアウトスイッチ(PC)	A	負荷設備	動力制御盤、電動機、電熱器、電気溶接機、照明設備、配線及び配線器具、その他の機器、接地装置	A
	変圧器、高圧コンデンサ(SC)、直列リアクトル(SR)	A	接地工事	施設状況(接地線、保護管等)	A
	避雷器(LA)、計器用変成器(変圧器、変流器)、零相変流器(ZCT)、母線、その他の高圧機器	A	蓄電池設備	蓄電池本体、充電装置 出力電圧 ~ V 附属装置 出力電流 ~ A	-
受電盤配電盤	配電盤・制御回路、電圧計・電流計、パイロットランプ(PL)、漏電遮断器(ELB)、MCCB、刃形開閉器(KS)、ヒューズ(F)、過電流継電器(OCR)、地絡継電器(GR)、その他の保護継電器等	A	非常用発電設備	内燃機関、燃料装置、冷却装置、潤滑装置、排気装置、始動装置、発電機、励磁装置、接地装置、遮断器・開閉器、配電盤、発電設備室、キュービクル外箱、制御装置	A
	低圧絶縁監視装置(検出部、発信部)	-	活線温度測定	高圧機器配線接続部(最大値 35 °C)	A

* 判定基準 A:良好 B:要注意 C:不良 /:該当無し 以前からの要注意または不良箇所は、(B) (C) を記入する。

4. 高圧受電盤の電圧、電流測定及び高圧変圧器二次側の電圧、電流測定、漏れ電流測定並びに変圧器温度測定

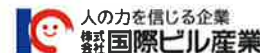
※ 高圧受電電圧: 6540 V、受電電流: 3 A、受電電力: 22 kW、力率: 100 %

盤名	相	変圧器容量 [kVA]	二次電圧 [V]	二次電流 [A]	漏れ電流 [mA]	変圧器表面温度 [°C]
低圧電灯盤	单相	100	103/208	80/79	6	37
低圧動力盤	三相	200	206	13	19	39
スコットトランス盤	スコット Tr	30	No.1	104/209	4/3	37
			No.2	104/208	8/3	0

5. 非常用発電設備 始動 5 s 停止 15 s (3相 220V、105kVA、力率 80%) 試運転時間: 10時 36分 ~ 10時 40分 (10分)

試運転結果	内燃機関部	潤滑油	冷却水量	蓄電池液量	蓄電池電圧	主幹ブレーカ	燃料残量	停止装置の復帰
(良)・否	(良)・否	(良)・否	(良)・否	(良)・否	27.3 V	(入)・切	軽油 1/2 900L	(良)・否
発電機部	出力電圧	周波数	潤滑油圧	潤滑油温	冷却水温	回転数	運転後の切替スイッチ位置	
(良)・否	22.2 V	61.5 Hz	500 kPa	45 °C	45 °C	1840 min ⁻¹	(自動)・手動・遠方	

自家用電気工作物（月次）点検報告書



令和 7 年 10 月 15 日 (土) 天気 晴れ

顧客番号： 230024

お客様名： 与那原町観光交流施設(太陽光) 様

お客様印

仲松

本社 〒901-2122
沖縄県浦添市勢理客 3-9-1
株式会社 国際ビル産業
施設管理部電気保安課
電話 098-876-8114
FAX 098-876-6648



自家用電気工作物の点検結果について下記のとおりご報告致します。
なお、指摘事項につきましては、電気災害（感電、火災、波及事故）並びに
機器の故障又は焼損等を未然に防止する為、早目の改修をお願い致します。
また、高圧電気室（キュービクル）又は構内電柱付近で作業等を実施する際は、
電気事故防止の為、弊社へ事前にご連絡下さいますようお願い申し上げます。

保安管理担当者 仲座 俊成 印

保安担当補助者

1. 問 診 (入門時刻: 10 時 30 分)

電気設備からの異音、異臭等	有・ ☒ 無	電気設備の増設又は変更	有・ ☒ 無	その他 相談・助言	有・ ☒ 無
---------------	---------------------------------------	-------------	---------------------------------------	-----------	---------------------------------------

2. 点検結果 ※ 指摘事項の改修緊急度 (B: 適宜改修、C: 至急改修)

良好です

3. 外観点検 ※ 点検対象設備等について次の(1)～(5)までの点検を実施しました。

(1) 電気工作物からの異音、異臭又は損傷、汚損等の有無。(2) 電線とそれ以外の物との離隔距離の適否。(3) 機械器具、配線の取付け状態及び過熱の有無。(4) 接地線等の保安装置の取付け状態。(5) その他必要に応じて、保安規程に定めた項目の確認

点検対象設備等		結果	点検対象設備等		結果
引込設備	引込開閉器(PAS)、地絡継電器(GR)、引込線、引込柱、腕金、支線、高圧引込ケーブル等	A	構造物	電気室建物、キュービクル式受電設備、変電設備の金属製外箱等、配電設備、施錠、危険標識	A
受電設備	断路器(DS)、電カヒューズ(PF)、遮断器(CB)、高圧負荷開閉器(LBS)、高圧カットアウトスイッチ(PC)	A	負荷設備	動力制御盤、電動機、電熱器、電気溶接機、照明設備、配線及び配線器具、その他の機器、接地装置	A
	変圧器、高圧コンデンサ(SC)、直列リアクトル(SR)	A	接地工事	施設状況(接地線、保護管等)	
	避雷器(LA)、計器用変成器(変圧器、変流器)、零相変流器(ZCT)、母線、その他の高圧機器	A	蓄電池設備	蓄電池本体、充電装置 附属装置	出力電圧 出力電流
受電盤配電盤	配電盤・制御回路、電圧計・電流計、パイロットランプ(PL)、漏電遮断器(ELB)、MCCB、刃形開閉器(KS)、ヒューズ(F)、過電流継電器(OCR)、地絡継電器(GR)、その他の保護継電器等	A	非常用発電設備	内燃機関、燃料装置、冷却装置、潤滑装置、排気装置、始動装置、発電機、励磁装置、接地装置、遮断器・開閉器、配電盤、発電設備室、キュービクル外箱、制御装置	
	低圧絶縁監視装置(検出部、発信部)	—	活線温度測定	高圧機器配線接続部(最大値 35℃)	A

* 判定基準 A: 良好 B: 要注意 C: 不良 /: 該当無し 以前からの要注意または不良箇所は、㊦ ㊧ を記入する。

4. 高圧受電盤の電圧、電流測定及び高圧変圧器二次側の電圧、電流測定、漏れ電流測定並びに変圧器温度測定

※ 受電電圧: 6540V、受電電流: 5 A、受電電力: 45 kW、力率: 100 %、漏れ電流: mA

盤名	相	変圧器容量 [kVA]	二次電圧 [V]	二次電流 [A]	漏れ電流 [mA]	変圧器表面温度 [℃]
低圧動力盤	三相	200	207	110		

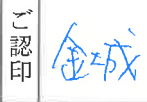
備考

-67kW 19kwh -32842kwh

エレベータ定期点検報告書

与那原町観光交流施設

御中



株式会社 エレドック沖縄

〒900-0032 沖縄県那覇市松山2丁目23番17号

TEL. (098) 861-7735

FAX. (098) 861-7737

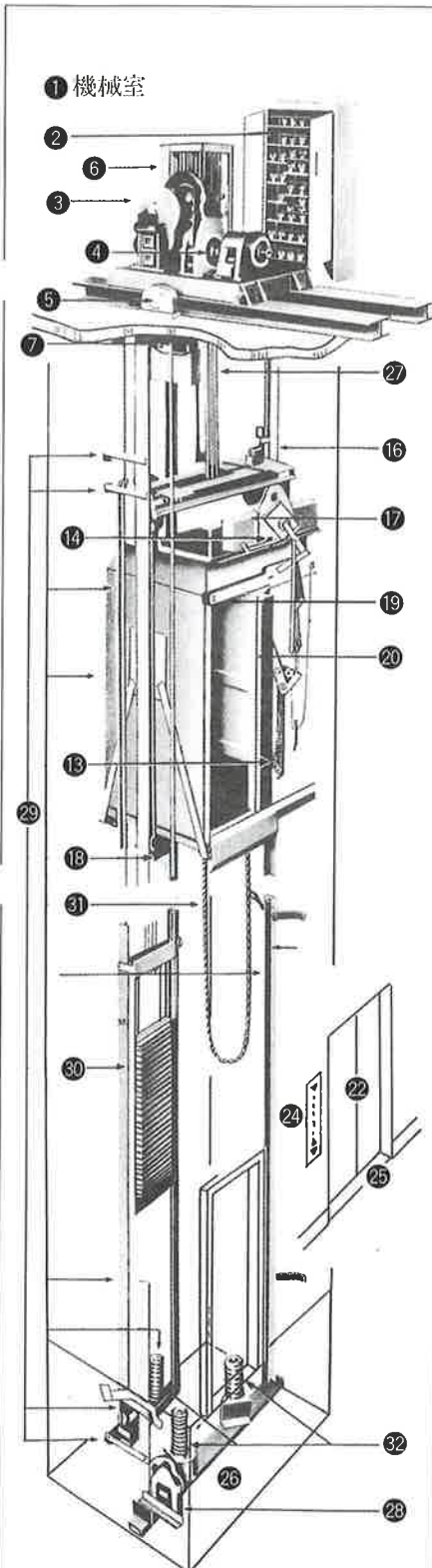
保守作業の結果を下記の通りご報告申し上げます。

2022 年 8 月 22 日

点検員

川崎

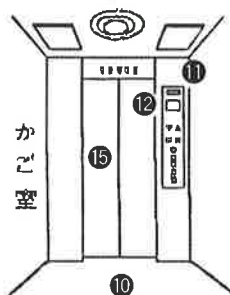
高橋



	作業箇所	号機	1		作業箇所	号機	1	
機械室	① 機械室環境状況		✓		⑥ 階床選択機			
	② 制御盤		✓		⑦ そらせ車			
	③ 電動機、巻上機		✓		⑧ 油圧ユニット			
	④ ブレーキ		✓		⑨ 停電管制装置			
	⑤ 調速機		✓					
かご	⑩ 内室、床、照明		✓		⑮ 扉、レール、ハンガー		✓	
	⑪ 操作盤、表示装置		✓		⑯ ガイドシュー		✓	
	⑫ 非常連絡装置		✓		⑰ 簞上スイッチ及機械		✓	
	⑬ 戸閉め安全装置		✓		⑱ かご非常止め装置		✓	
	⑭ 扉開閉機		✓		⑲ 停電灯		✓	
出入口	⑳ 戸の開閉状況		✓		㉓ 各階レベル		✓	
	㉑ 各階ドアロック、スイッチ		✓		㉔ 各階押釦表示装置		✓	
	㉒ 各階扉、レール、ハンガー		✓		㉕ 敷居		✓	
塔内・ピット	㉖ 塔内・ピット環境状況		✓		㉚ つり合いおもり		✓	
	㉗ メインロープ、ガバナロープ		✓		㉛ 移動ケーブル		✓	
	㉘ ガバナロープ張り車		✓		㉜ 緩衝器		✓	
	㉙ 上、下部リミットスイッチ		✓		㉝ プランジャーシリンダー		✓	

〈備考〉

⑮ ⑳ 各ガイドシュー注油
 ㉑ ㉒ 各階ドア周り手入れ
 ㉕ 各階敷居清掃致しました



日常管理のお願い

- 積載量、方法、定員等をお守り下さい。
- 簞内ではあばれたりドアに寄り掛からないで下さい。
- 出入口の敷居は常に清掃をして下さい。
- 地震、火災時は絶対に使用しないで下さい。

レ印：異常のないもの

○印：部品交換、調整、清掃、給油したもの

印：横線及び斜線は、作業外項目のため抹消したものを表す。

×印：改善、部品交換を要する物

お客様の要望

検 印

検 印